

いよいよ大会1か月前「横浜マラソン2016」

～大会ゲストランナーが決定！～

(発表内容)

- 1 「横浜マラソン2016」大会ゲスト等が決定!!
- 2 市民広間で「横浜マラソン」展示開始!

1 「横浜マラソン 2016」大会ゲストランナーが決定!!

(1) 大会ゲストランナー

大会を盛り上げるために、出走いただけるゲストランナーの方が決定しました。



谷原 章介
大会アンバサダー
俳優
(10km)



米田 功
大会アンバサダー
アテネ五輪男子体操団体金メダリスト
(10km)



エリック ワイナイナ
五輪男子2大会連続メダリスト
(フルマラソン)



鶴見 辰吾
俳優
(フルマラソン)



福島 和可菜
タレント
(フルマラソン)



千葉 真子
マラソンランナー
(10km)

(2) チャレンジランナー ※年齢は大会当日

【マラソン王国ケニアからの参加】 フルマラソン

- ジョン カリウキ JOHN KARIUKI (男性)
生年月日：1986年11月10日(29) 自己ベスト：ハーフマラソン 1時間1分20秒
- ワイナイナ ムルギ WAINAINA MURUGI (女性)
生年月日：1993年11月23日(22) 自己ベスト：ハーフマラソン 1時間10分17秒

【留学中の高校からの参加】 10km

- ムブグル アイザック Mbuguru Isaac (男性)
新潟県私立開志国際高校 2年生
生年月日：1997年2月18日(19) 自己ベスト：10000m 28分53秒
- メリー シプコ Mary Sipuko (女性)
新潟県私立開志国際高校 1年生
生年月日：1999年5月10日(16) 自己ベスト：10000m 36分25秒

ワイナイナの VISIT JAPAN プロジェクト 2016 「感謝～横浜を走り、未来を築いていく～」

日本の高校、実業団で活躍し、母国に戻ったケニア人ランナーが、育ててくれた日本への感謝の気持ちを持って再び横浜の地を走ります。

ケニアに戻って成長した姿を見せることで、若い次世代がその想いを受け継ぐ。エリックワイナイナはその想いを支えながら、未来を築くプロジェクトを今年も推進します。

2 市民広間で「横浜マラソン」展示開始！

市庁舎 1 階の市民広間において、「横浜マラソン 2016」にかかる展示を開催します。スタッフウェアなどをはじめ、ポスターやパネル等の展示を行います。

【展示期間】平成 28 年 2 月 15 日（月）から 3 月 14 日（月）まで

【展示物一例】



大会ポスター



完走メダル



出走記念タオル



スタッフウェア



参加賞Tシャツ

スタッフウェア等について

(1) ボランティアスタッフウェアについて

ミズノ製のウインドブレーカー、キャップを着用します。

ウインドブレーカーのデザインは、港町横浜の海をイメージしたマリンボーダーを採用しました。



YOKOHAMA MARATHON

2016.03.13

RUN IN YOKOHAMA, CHANGE YOUR WORLD.

※背面には、大会名、開催日、大会コピーがプリントされています。

(2) 参加賞Tシャツについて

ミズノからご提供いただいている参加賞Tシャツは、水を一切使用しない染色技術『DryDye』を採用した環境に優しいTシャツとなっています。

Tシャツの生地を染色する際、一般的に 1 枚あたり 25 ℓ の水が必要と言われています。これにより 62.5 万 ℓ 分の水が節水できました。

※『DryDye』とは：通常の水を用いた染色方法ではなく、超臨界二酸化炭素 (CO₂) を用いて染色する方法。(タイ・Yeh グループ)